

昨年度は、3、6年生が、保護者・地域の方々と共に校区周辺の歴史探検に行きました。幕末の四境戦争に縁のある厳島神社、高杉晋作終焉の地、白石正一郎の邸宅跡などです。幕末の息吹を感じるさまざまな史跡に、本校の地域資源の豊かさがうかがえます。また、隔年で3、4年生は、身近にある危険箇所の調査をしています。この他にも、毎年11月23日開催の「リトル釜山フェスタ」では、関西っ子の有志も参加し「関西ソーラン」を披露します。多くの観客の前での発表は、日常では得難い貴重な体験です。このように、関西っ子は、地域と共に育っています。

地域には、学びがいっぱい



(上) 歴史探検
(右) リトル釜山フェスタ

Shimonoseki

学校だより

school news

第05号

関西 小学校



市立学校の特色ある取り組み、子どもたちの生き生きとした姿、地域とのつながりを紹介します。学校から、まちの元気・未来をお届けします。

地域の一員として…

学校運営協議会委員
森 龍治郎 さん



関西小学校の児童と関わって約30年になります。私も同校卒業で、昔は友達と野山を駆け巡り、秘密基地などを作って遊んだものです。今は、児童と史跡巡りや体育的活動、畑作業や計算採点などを中心に広く関わっています。児童と関わり、私自身もいろいろな学び直しをさせてもらっています。今の児童は、地域の方々とあひざつや会話の受け答えなど、コミュニケーションの力がついているな、と感じます。「素直な心」を大切に、これからも伸びてほしいですね。

「元気・本気・根気」で 頑張っています

藏田 博史 校長



本校区は、下関市の交通・商業の中心地です。かつて1,000人以上いた児童数は年々減少し、令和8年度は全児童数33人、計4学級となりました。しかし、伝統ある学校ということで地域の方々のまなざしは温かく、学校・家庭・地域の連携による学習も充実しています。校訓は、昭和38年から「元気・本気・根気」を掲げています。古くから受け継がれたものを継承して、学年の枠を越えてみんなで元気に頑張っています。

関西小学校データ

所在地 関西町12番1号
児童生徒数 33人
学級数 4学級

目指す児童像

「自らを律しつつ、他人を思いやり、ともに助け合い、学び合う、たくましい児童生徒」を近隣小中学校と共に共通目標とし、目指しています。



みんなと一緒に植えたよ、おいしく育ってね

今春に1～2年生がイモ植えをしました。この活動は、近隣のひまわり保育園の園児、地域の方々、文洋中学校関西分校の皆さんとの協働ミッションです。最初は悪戦苦闘しながらも、多くの触れ合いの中で無事に植えることができました。関西っ子にとっては、土に触れて、人に触れて、これから収穫に向けて育てていく喜びが一層感じられるよい機会となりました。

